

地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日：令和4年（2022年）8月8日

作成者：（課名） 市民協働推進課

（氏名） 公手 勤

1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	逆瀬台小学校区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	【基本目標】 2. ふれあいと助け合いで安心して暮らせるまちづくり
	【具体的な取り組み】 20 ユズリ葉コミュニティで仮称「防災対策委員会」を設置し、単位自治会での防災の取組みの意見共有の場をつくる。また、地区防災計画を視野に入れて検討する。（各単位自治会の避難ルート、避難所等の整理など）
取組内容の関係課	総合防災課
2-1 対話の状況	
(1) 実施概要	
ア 日時： 令和4年（2022年）7月4日 14：00～15：30 イ 場所： 市役所1-1会議室 ウ 出席者： <まちづくり協議会>逆瀬台小学校区まちづくり協議会 ●● <関係課> 総合防災課 嘉村係長 久家 <協働の取組推進担当次長> 横山次長 <市民協働推進課> 公手	
(2) 確認できたこと	
ア ●●会長、●●事務局長から防災に関する地域の状況、課題について説明を受ける。 イ まちづくり計画の具体的な取組を実現するもので、8月7日の福祉ネットワーク会議において「防災情報交換会」を開催する。 その際、市（総合防災課）の職員が南海トラフ地震での影響など地震への防災について講話する。 ウ ゴルフ場（宝塚ゴルフ倶楽部）には引き続き近隣自治会も含めて避難所として活用できるよう、協議を再開される。	
2-2 対話の状況	
(1) 実施概要	
ア 日時： 令和4年（2022年）8月1日 10：00～11：30 イ 場所： 市役所1-1会議室 ウ 出席者： <まちづくり協議会>逆瀬台小学校区まちづくり協議会 ●● <関係課> 総合防災課 嘉村係長 地域福祉課 蔭山、岩崎 <協働の取組推進担当次長> 横山次長 <市民協働推進課> 公手	
(2) 確認できたこと	
ア 8月7日の福祉ネットワーク会議（第1回防災情報交換会）は予定どおり開催する。 イ 内容としては、総合防災課から「当地域における防災の在り方」をテーマに、自助・互助・共助、避難所、備蓄のそれぞれの課題で、大地震災害時の地域の防災に関してグループワークで話し合えるようなものとする。 ウ グループワークを行い、意見交換、情報共有を行う。グループワークは30分程度とする。	

3 「防災情報交換会」の開催

(1) 実施概要

ア 日時： 令和4年(2022年)8月7日 10:00~11:54

イ 場所： 逆瀬川グリーンハイツ集会室

ウ 出席者： <まちづくり協議会>逆瀬台小学校区まちづくり協議会 ●●
<関係団体>逆瀬台小、県立高校、社会福祉協議会、地域包括支援センター、宝塚栄光園、
コープこうべ
<市関係課> 総合防災課 嘉村係長、野澤 地域福祉課 蔭山、岩崎
<協働の取組推進担当次長> 横山次長
<地域活動きずな研修職員> 角田、平井 <市民協働推進課> 公手
計 45人

エ 内容： 別紙レジュメのとおり実施された。
●●会長挨拶・説明、●●自治会長の自治会での取組の説明の後、総合防災課から南海トラフ地震を想定した防災の在り方について話をした。
その後、1グループ5~6人、6グループでグループワークを実施されたが、自助・互助・共助の課題をテーマとしたグループが4、避難所の課題、備蓄の課題をテーマとしたグループが各1となった。各グループとも真剣で活発な意見交換があり、改めて皆さんで現状での課題を共有された。防災意識の向上が図られるとともに各所属での取組や課題解決の方向性を再認識され、情報交換会開催の所期の目的は達成された。なお、情報交換会は今後も引き続き、開催することとされた。